

財團法人協調會大阪支所

一九三五―六年の所謂國際的危機の近迫するに當り、十萬海員を擁する日本海員組合執行部の社會民主々義者を徹底的に清算し、以て海上愛國陣營の鐵壁を期することは最も急務である。今回奮起せる日本海員組合革正同盟は右の趣旨に基き組合の革正を斷行し社會民主々義の非國民的ダラ幹を排撃し祖國內外の非常時に備へんとするものにして、茲に我黨は各分營に指令し全力を擧げて應援することを誓ふものである。

右 聲 明 す。

昭和九年九月一日

大日本生産黨

總 本 部

所長所員
昭和九年九月七日

第 2840 號

昭和九年九月六日

大阪支所長 橋 本 能 保 利

福岡出張所長 清 原 進 殿

拜啓 陳者大阪砲兵工廠ノ最近ニ於ケル勞務管理状態
況御參考迄ニ御報告申上儀

敬 白

財團法人協調會大阪支所